

平成27年度学術情報リテラシー教育担当者研修 グループ討議成果物

**安心してください！図書館使えますよ！！
—教員とwin-winの情報リテラシー教育—**

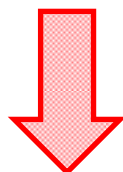
テーマ： b.マーケティング

2班

発表日：2015/11/20
会場：国立情報学研究所

問題点の把握

講習会に学生が来ない



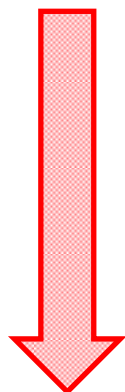
参加者を増やす効果的な広報とは？

- ホームページ
- 掲示
- SNS
- 館内放送・・・etc.

本当に広報に問題があるのか？

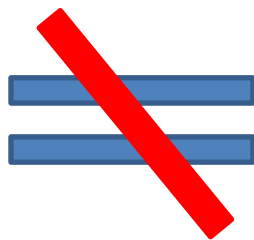
真因の見極め

講習会の内容は学生にとって魅力的な内容になっているのか？



- 学生のホンネ
- ・ 時間がない
 - ・ 面倒くさい
 - ・ つまらない
 - ・ 必要ない
 - ・ すでに知ってる

図書館が
教えたいこと



学生が
知りたいこと

学生が主人公になれる講習会

真因の見極め

負のサイクル

参加学生からのフィードバックがない



学生のニーズに合った講習会になっていない



一人一人が満足できる講習会になっていない



浸透しない（口コミ、リピーター）



解決策

負のサイクルからの脱却

教員を巻き込む

授業と連動した講習会

教員からの評価
学生のモチベーション・満足度アップ

学習効果の向上

教員を取り込むには・・・

教員を味方につけるポイント

- ① 図書館が使えるということを知ってもらう
- ② 学生の学習効果の向上につながることをアピール
- ③ 教員にとってもメリットがあることをアピール

すでに取り組んでいること

- ・ 教員への一斉メール
- ・ 新任教員ガイダンス
- ・ チラシの配布

ランチタイムゲリラ講習会の実施

実施要領

【場所】 教職員食堂

【時期】 教授会日等特定分野の教員が集まる曜日
夏休み前等レポート課題の時期

【内容】 意外に知られていないDB (新聞、文献管理)
リモートアクセス可能なDB

【戦略】 チラシの配布

POINT

図書館が使えるということを知ってもらう
= 印象付け

ランチタイムゲリラ講習会の戦略

グーグル先生に勝つ！

こんなこと困っていませんか？

- ①web上の適切な使い方
- ②引用の仕方
- ③パラグラフライティング

※オーダーメイド講習会も可能

申込書

食券

POINT

学習成果の向上につながることをアピール

ランチタイムゲリラ講習会のめざすもの

教員にとってのメリット

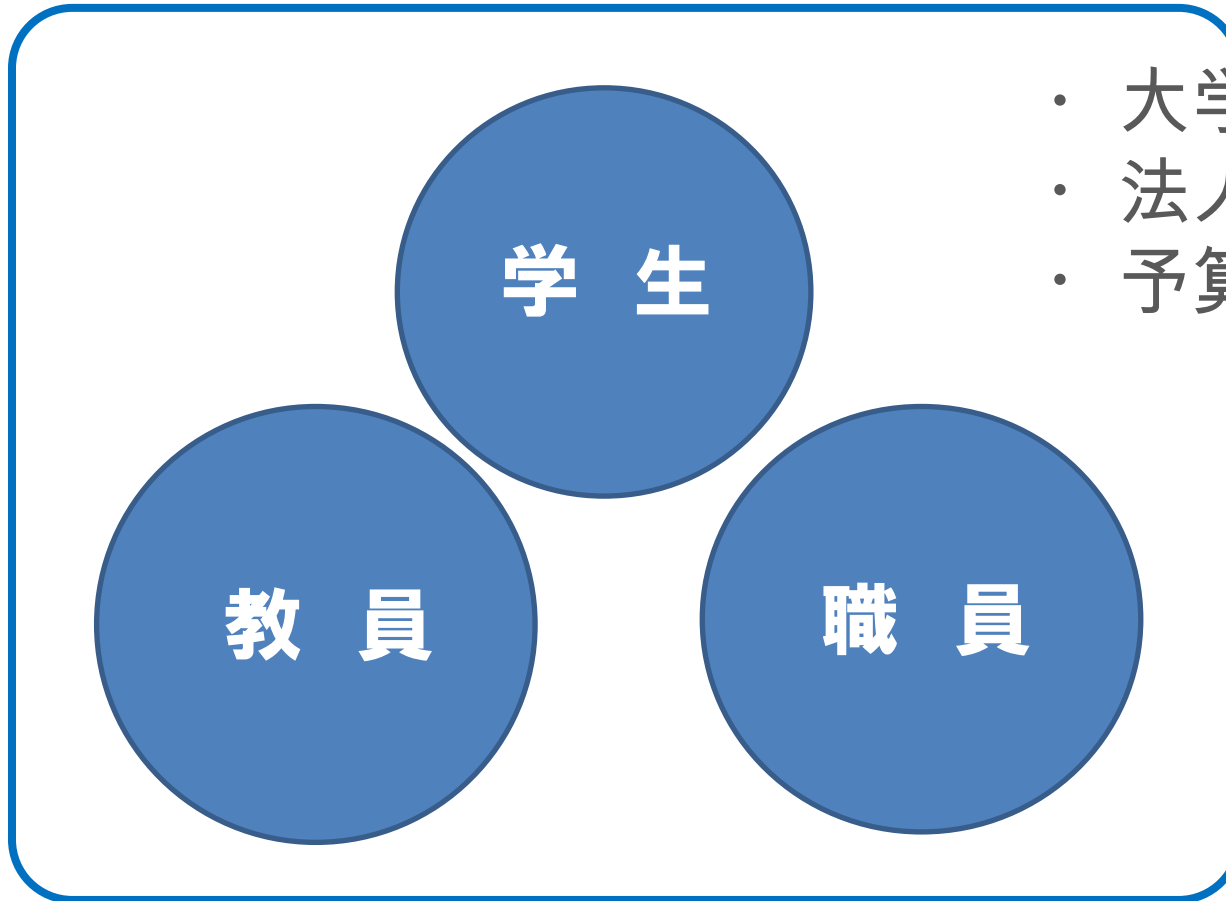
- ・ 学生の質の向上
- ・ 授業カリキュラムの構築
（教材を一緒に作成する）
- ・ 信頼関係の構築
- ・ 専門分野の最新情報の収集

POINT

教員にとってもメリットがあることをアピール

まとめ

大学全体 Win-win の関係



- ・ 大学全体の利益
- ・ 法人へのアピール
- ・ 予算獲得

大学職員としての使命は忘れずに・・・